

令和2年度 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

保護者等数(児童数) 回収数 9名 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえ ない	いいえ	わからない
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9			
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9			
	④	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9			
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	9			
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9			
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9			
	⑧	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	9			
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	1	5
保護者 への 説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	9			
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	9			

	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	7	2		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	9			
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9			
	⑮	父母の会の活動を支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	4	3		2
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9			
	⑰	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9			
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9			
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	9			
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8			1
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	1		2
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	9			
	㉓	事業所の支援に満足しているか	9			

<ご意見>

- ・毎回違った活動をさせていただき、子どもも親も毎回楽しみに利用している。保育園とは違った個別対応で子どもの発達のサポートを手厚くしていただいていると感じ、ありがたい。今後も活動を通して様々な体験をさせてほしい。
- ・いつも丁寧な対応をしていただき、感謝している。昨年は入院等で思うように通うことができなかったが、今年は定期的に通いたいと思っている。また、非常時のマニュアル等も私どもの意向を聞きながら作っていただきありがたく思う。
- ・細かく子どもの様子を教えていただいたり、要望に対して快く聞いていただき、とても感謝している。
- ・楽しそうなイベントもたくさん開いていただき、ありがたく思う。

<ご意見を踏まえた対応等>

- ・⑨今年度はコロナ感染症の影響により、保育園や幼稚園等との交流や一緒に活動する機会を設けることができませんでした。来年度はコロナ感染症の状況を見ながら、近隣の保育園や幼稚園等との交流する機会を持てるように努めて参ります。
- ・⑫ペアレントトレーニングの講習を受講したスタッフが、必要に応じて保護者様に情報を提供いたします。
- ・⑮今年度はコロナ感染症の影響により、様々な行事やイベントが中止や規模縮小となってしまいました。来年度はコロナ感染症の状況を見ながら、可能な範囲で保護者様同士の交流の場を提供できるように努めて参ります。
- ・⑳㉑毎年、避難訓練(火災・地震・防犯・自然災害)を年4回実施しております。その都度、マニュアルの確認をし、職員間で共通理解をするように努めております。